

E 4 公共空間 / 道路・街路空間

サインベンチ

都市部の街路の歩道では、休憩するベンチなどの施設が殆ど無い状況である。近年の高齢化社会に対し優しい街路にしなければならないと考える。また、市街部で現在の位置や方位、目的地の方向、距離が確認出来ない場合も多々ある。

これらの対策として、主な街路の交差部付近の歩道や街路樹の下に複数の低柱状石材等（円柱～六角柱等）による休憩ベンチを設置しサイン等を記載する。

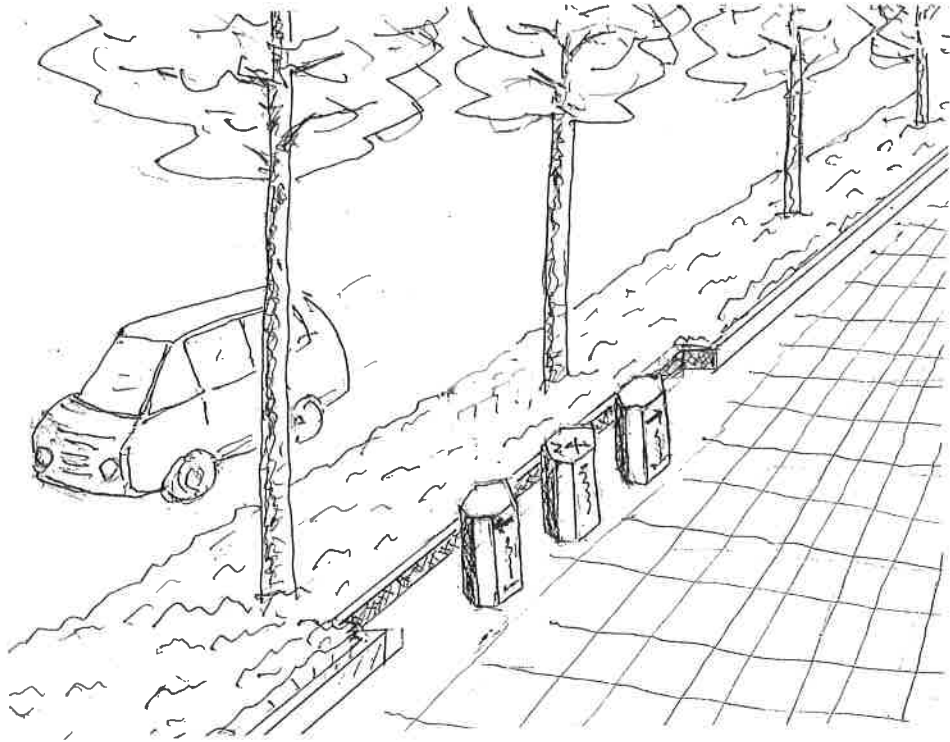
休憩ベンチのサインは、中央部ベンチの上部に方位、前面部に現地の位置名称とする。

両側部ベンチには、誘導サインとして近接地の主要地名や施設名、矢印（ ） 距離（ km ）を表す。

ベンチの設置は、統一したデザインで景観に配慮し、人の動きに応じた連続的な誘導を図るもので、都市の中での休憩や人々との触れ合いの場となり、街の活性化、都市景観の創造、観光の振興に寄与し、歩行者の快適性の向上を図るものである。

また、サインベンチは車両侵入禁止も兼ねて設置するものや、観光地等で空間に余裕があれば増設し多くの人が休憩できる様にすることも考えられる。

サインベンチ・イメージ図は、別紙添付のとおりです。



サインベンチ・イメージ図